

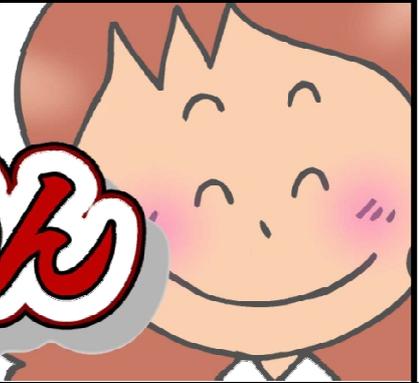


あ・うん

①二人以上で何かひとつのことをする時、絶妙なタイミングで気持ち一致しており、心の交流が図れている事。
 ②相手の事を最初から最後まで全てを受け入れる事。素直

平成27年6月発行

あ・うん



春らんまん

私の大好きな季節です。

あちこちに色とりどりに咲く花♪

桜が咲き始めるとワクワクして心が癒されます。

お客様宅に行くとき玄関先のキレイに咲いた花が私を迎えてくれ、「花」の話に花が咲き仕事を忘れて長居をしましう事もシバシバ…

珍しい花木の苗を頂く事もあります。去年は「西洋マンダリン」の種類頂き、今、我が家の庭で満開です

花は、心身リラックス効果があり、日々の疲れやストレスを和らいでくれます。

花を飾ってリラックス空間を作ってみては如何ですか？花のパワーで自然と心が癒され、その場所、その空間がパワースポットになります。

皆さんもこの季節いろんな事を楽しんで下さいね♪
(堀井)

お客さま登場

『多気町立勢和図書館』さま

「本と出会い、人と語り、心を結ぶ場」をめざして開館。小さな丘の上に建つ爽やかな風の行き交う図書館です。

所在地 多気郡多気町朝柄 2889

電話 0598-49-4500

開館時間 10時～18時

休館日 火曜日 祝日 月末

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>

図書館と言うと 本を読む所、本を借りる所と硬いイメージですが、勢和図書館は本好きでなくても、本に興味がなくとも充分楽しめる所です。赤ちゃん向け・保育園～小学生向けの「おはなし会」があり、もちろん大人も十分楽しめます。私が一番驚いたのは「ほんとかフェ」が月一回あります。

自分でコーヒー豆をひいて地元の陶芸作家さんの器でコーヒーを飲む(130円)。コーヒーを飲みながら本を読むもよし。世間話をするもよし。

昔ながらの「縁側でお茶をしながら…」を図書館に来て頂いてゆっくり過ごして頂くのが目的だそうです。たまにはゆっくり身も心も癒されに図書館に行ってみませんか？

ご紹介したのはほんの一部です。他にも楽しい企画、楽しい本がいっぱい！ホームページか電話で確認して勢和図書館に是非遊びに出かけてみて下さい!! (岡部)



くらしのエッセンス

今年も早いもので半分が終わろうとしています。

6月というと、梅雨、ジトジト、カビ、食中毒とあまり良いイメージが浮かんでこない様に思うのは私だけでしょうか…(ˉ_ˉ;)

でもそんな梅雨時期でも、自然に目を向けるといろいろな花や、虫など目の保養になる綺麗なものがたくさんあります。インターネットで六月に咲く花と検索してみると、山野草や観賞用の花など、100種類以上もでてきて正直こんなにあるのかと驚きます。

そこで今回は、代表的な2種類の花、紫陽花と花菖蒲が近場で沢山咲いているところをご紹介します。

紫陽花(アジサイ)…多気町丹生(大師の里)。伊勢市(太江寺)。大紀町阿曾(あじさいの道)。

花菖蒲(ハナショウブ)…明和町斎宮(ハナショウブ群落)。伊勢市二見町(民話の駅 蘇民、ロマンの森のはなしょうぶ) (阪本)



レガート通信 第161号

平成 27年 6月発行

〒515-0064

松阪市五反田町2丁目1326-7

FAX:0598-26-4021

TEL:0598-23-5590

(管)伊勢市宇治浦田2丁目9-5

m-nakai@mctv.ne.jp

www.mctv.ne.jp/~legato/



- ## 三つのレガート
- ① 私たちはお客さまとの結びつきを第一とします。
 - ② 私たちは同志との繋がりを大切にします。
 - ③ 私たちは会社の継続に全力をそそぎます。



掃除雑学

芳村思風 先生

～感性経営の10原則～

今までは、「意志の力」に重点をおいた5原則でしたが、「意志の力」に「愛の実力」等を追加し10原則となりました。①愛と対話とパートナーシップによる経営②心の通ったぬくもりのある経営③問題を恐れない経営④変化を作り出す経営⑤仕事に死ねる愛の経営⑥最高の満足を与え、最大の信頼を得る経営⑦不可能を可能にする経営⑧利益が出る仕組みを作り続ける経営⑨結果が出るまでやめない経営⑩仕事を通して人格を磨く角熟経営……以上です



第八原則は、「利益を出し続ける仕組みを作る」で、一点に人を雇い運営していくことです。利益が出ない会社は社会に認められていない証で、赤字は恥であることを認識しておかなくてはなりません。1円でも利益を出さなければならない覚悟を常に持つ続けることです。「何が何でも利益を出す」「利益を出さなければ、経営者として失格だ」と自分自身に問い続けることです。赤字が続くことは経営者として経営能力が無いことを自覚すべきである。つまり、社長は利益を生み出す仕組みを作ることが最大の役割であることを忘れてはならない。

そして、商品の良し悪しの基準の一つとして、「不景気時は良いものしか売れない」と言うことです。不景気時に、その商品の必要性が数値となって表れるのです。

第九原則は「結果が出るまでやめない経営」です。

人間は、失敗が続くとすぐやめてしまいます。今、そのような人が非常に多いです。しかし、成功者は問題を乗り越えた人で、成功という結果を出すまではやめない強靱な意志の力を備えています。

つまり、今の自力で乗り越える力を備えており、どんな問題にも必ず答えを出して行きます。自分で解決できる事は問題ではなく、問題とは母なる宇宙から与えてくれたもので、本物になるには倒産・大病等々を体験し、そこから生まれた底力が本物となるのです。

第十原則は「仕事を通じて人格を作り・磨き・成長させる経営」です。人が生きるとは、「人格を高め、魂を磨くこと」にあります。人が生きていくことは苦しいことの方が多いのですが、苦しいからこそ成長があります。その苦勞は、魂を磨く試練となります。考え方一つで、苦しいこともプラスに変えることが出来ます。自分自身の欠点を恥と思わず「独自固有の長所であり個性であること」と認識することです。(文責 中居)

養心の会 三重からのお知らせ

6月例会

- 講師** 神鳥貞子先生
- ★日 時 平成27年6月17日(水)
午後1:30開演
- ★会 場 ダスキン大石 セミナールーム
- ★住 所 松阪市茅原町120-3
- ★会 費 無料
- ★演 題 ～ありのままの自分に生きる～



【神鳥貞子先生のプロフィール】

公立学校の女性校長として長年学校経営に携わり、学校が「楽しい」と思う児童・保護者は95%以上、不登校ゼロの学校づくりを行い、地域保護者からの絶大な信頼を得る。コーチ型リーダーシップを活かした学校運営では、教職員一人一人へのきめ細やかな対応と、気さくな人柄を活かした組織運営により、教職員一人一人のやる気・行動力アップに寄与。その実力と共にニューヨーク、シカゴでの経営品質の学びが認められ、女性校長として初の学校経営品質の実践発表を任される。現在はコーチとして企業のサポートを行う傍ら、管理者のための講演・研修も行っている。講演では、妻として、母として二人の子育てをしながらの仕事体験は笑いと涙を誘う。女性としての強さと繊細さを活かしたライフワークバランス的仕事の進め方を語り、女性管理者の明日への希望の光となっている。

こ・あ・い

小旅行をするといろんな人と知り合います。どちらかと言うと私は、初めて会った人と話すまでには時間がかかりますが、主人は、さほど時間を要さず、すぐ親しげに話をしています。それに私も巻き込まれていく感じでした。

一番記憶に残っているのは新婚旅行の時知り合った福井県の方で、今でも年賀状のやり取りは続いています。お互いの近況報告が楽しみです。

なかなか再会まではいかないけど、福井方面へ出かけた時には「この辺りかなあつ」て気にしたりします。また会ってみたいなあつて思います。(野澤)

スタッフ 自己紹介



なまえ : 野澤和代

誕生日 : 8月26日

血液型 : O型

体 調 : 良好

マイブーム : 御木幽石さんの詩集を読んでいます。



一言

絵はがきを買ったのがきっかけでどんどんのめり込んでいます。今では、すごく癒されています。

